

ケーススタディで学ぶ 内部監査の実践的スキル習得講座

～テーマ監査・部門別監査を中心に、実効性の高い内部監査の進め方を解説～

□日 時：2025年7月15日(火) 10:00～17:00 (6H)

□講 師：東洋大学 工業技術研究所 客員研究員
島田 裕次氏
(公認内部監査人・公認情報システム監査人)

□会 場：本会関西本部内 専用教室(下記案内図参照)
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

□開催にあたって

内部監査は、経営改善や業務改善、さらに不正や不祥事防止のための内部統制是正の取り組みとして、非常に有効な手段です。昨今では、より多種多様な観点からの内部統制が求められるようになり、監査テーマや各部門に合わせた内部監査を実施する必要性が高まっております。しかしながら、内部監査体制や監査のアプローチなどを適切に整えなければ、十分な効果は得られません。

本セミナーでは、内部監査の目的や種類などの基本知識を整理した上で、より付加価値の高い内部監査を実現するためのポイントを学んでいただきます。また、テーマ監査と業務別監査について、実際のテーマや部門を例示しながら監査計画時の留意点を解説し、ケーススタディを用いることで、すぐに実務に活用できる知識を身につけていただきます。

講師紹介

東洋大学 工業技術研究所 客員研究員
島田 裕次氏
(公認内部監査人・公認情報システム監査人)

1979年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス(株)入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年～2022年東洋大学総合情報学部教授、2022年より現職。1999年より日本大学商学部非常勤講師(科目:コンピュータ会計論)を兼務。博士(工学)、公認内部監査人(CIA)、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者(経済産業省)、公認情報システム監査人(CISA)、公認情報セキュリティマネージャー(CISM)。

【著書】

『はじめての内部監査』(日科技連出版社)、『DX時代の内部監査手法』(共著 同文館出版)、『情報セキュリティの基本』(日本実業出版社)、『リスク図による情報セキュリティ監査の実践』(同文館出版)、『内部監査の実践ガイド』(編著 日科技連出版社)、『よくわかるシステム監査の実務解説(第4版)』(同文館出版)、『内部監査入門』(翔泳社)、『情報セキュリティ・個人情報保護のための内部監査の実務』(編著 日科技連出版社)、他多数。

■ 申込要領 ■

参加料 (1名につき)：

	参加料	消費税	合計
本会会員	30,000円	3,000円	33,000円
一般	35,000円	3,500円	38,500円

申込について：

裏面の申込方法をご確認のうえ、WEBにてお申込みください。

キャンセルについて：

開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他：

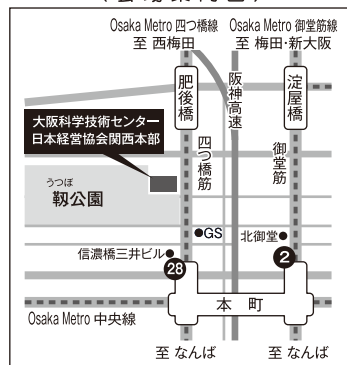
- 教材は当日お渡しいたします。
 - ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
 - 録音・録画・写真撮影はお断りいたします。
 - 受講中はパソコンのご使用をお控え願います。
 - 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。
- 中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：佐々木

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <https://www.noma.or.jp/kansai/>

TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
 - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
 - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

□プログラム□

1. はじめに ～内部監査の概念整理～

- (1) 内部監査の目的
- (2) アシュアランスとコンサルティング
- (3) 三線モデルと内部監査
- (4) 内部統制の有効性評価との違い
- (5) 各種マネジメントシステムの内部監査との違い

2. 内部監査の種類

- (1) 内部監査の対象領域
- (2) 様々な内部監査
(会計監査、業務監査、システム監査、
コンプライアンス監査など)
- (3) 部門別監査、テーマ監査

3. テーマ監査のポイント

- (1) 監査計画策定時の留意点
- (2) テーマ選定 (リスク評価を含む)
- (3) 監査テーマ (例)と監査のポイント
 - ・ 顧客対応、事業継続計画／管理、
情報セキュリティ、個人情報保護、
外部委託管理

4. 業務別監査のポイント

- (1) 監査計画策定時の留意点
- (2) 監査対象部門の選定(リスク評価を含む)
- (3) 業務別監査(例)と監査のポイント
 - ・ 営業、物流、生産、調達、人事、会計

5. ケーススタディ

- ・ 監査視点とリスク
(監査の種類で異なるリスクと監査視点)
- ・ 監査技法
(インタビュー、ドキュメント調査、データ分析等)

6. まとめ ～付加価値の高い内部監査～

- ・ 多面的な評価
- ・ 内部監査の付加価値向上サイクル

※最新の情報を反映するため、内容が一部変更になる場合があります。

※ 当日の教材として講師(島田裕次氏)編著「内部監査の実践ガイド」(日科技連出版社)を進呈いたします。

(2.5)

□申込方法□

本会ホームページからお申込みください。

WEBお申込みの流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ
<https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- ⑦ お申込み完了

お申込受領後、請求書と参加券をご連絡担当者までお送りいたします。

- ・ 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- ・ 開催5日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。
- ・ 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。